

令和6年度旭市立飯岡小学校 第2回学校運営協議会（記録）

日時 令和6年11月9日(土)11時30分～12時00分

場所 飯岡小東校舎会議室

出席者：飯岡小学校学校運営協議会委員9名（地域より7名、学校より2名）
旭市教育委員会の担当者1名 生涯学習課 山角 健一 社会教育指導員

- 1 開会の言葉（教頭）
- 2 校長あいさつ及び説明（校長）
 - ・学校だよりや、HPを基に、教育活動について説明を行った。
- 3 会長あいさつ(会長)
- 4 意見交換について
 - (1) これまでの学校の主な取組について
 - ・校長の説明から学校の行事や体験活動の充実ぶりが把握できる。
 - (2) 「飯小フェスティバル」各学年の発表について
 - ・タブレットを活用した発表がよくまとまっていて素晴らしかった。
 - ・閉会行事での6年生代表による即興でのインタビューの受け答えが素晴らしかった。日頃の学習の様子が推察できる。
 - (3) 「地域学校協働活動の取組について」
 - ①地域の保育園や幼稚園との連携について
 - ・児童やお囃子団体の発表は、参観した園児たちにとっても十分に楽しめるものであった。
 - ・幼稚園や保育園との連携は今後も続けていくべきである。
 - ②地域の外部講師の活用について
 - ・音楽部の発表は5・6年生全員が参加しており、歌声は大きく内容にも工夫が見られ、すばらしかった。
 - ・音楽部だけでなく他の教科での出前授業等も行い、外部指導者の力を可能な限り活用するのが望ましい。
 - ③地域コーディネーターからの前期報告
 - ・本の読み聞かせを学年あたり月1回の頻度で実施できている。
 - ・学校のニーズに応え、5・6年生の家庭科ソーイングの授業や、町探検での訪問先と連絡をとり支援を行った。
 - ・今年度、初めて社会福祉協議会や老人クラブを招いて3・4年生とのスカットボールなどの交流会を開催できた。
 - (4) その他
 - ・幼稚園や保護者だけでなく地域の住民も飯小フェスティバルに参観できるとよい。
 - ・自己表現できる体験が今後の成長につながるので、日頃から即興的にスピーチをさせるとよい。
 - ・自分の発表を見て振り返りを行う機会を設けてはどうか。
 - ・予算や日程の許す限り、体験活動をもっと実施していくべきである。
- 5 閉会の言葉（教頭）